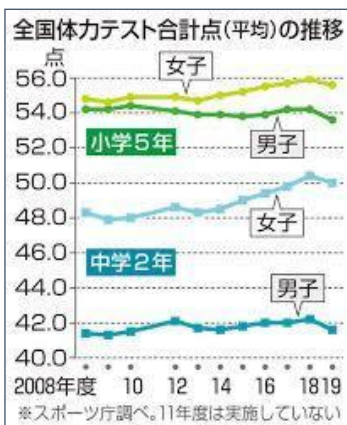




## 小学生の体力 愛知（小5男女）最下位 スマホ普及し運動減少!?



スポーツ庁は23日、小学5年と中学2年を対象に実施した2019年度全国体力テストの結果を公表した。握力や持久走など実技8種目の合計点平均は、昨年度まで上昇傾向だったが、小中の男女とも一転して数値を落した。小5男子は08年度の調査開始以降、最低となった。

スポーツ庁は要因として、スマートフォンの普及などに伴い、子どもたちの運動時間が減少していることなどを挙げた。鈴木大地長官は23日、記者会見で「結果を重く受け止める」と述べ、幼少期からの体力向上を図るための検討会議を立ち上げると表明した。

テストの合計点(80点満点)の平均は、小5男子が53.61点(昨年度54.21点)、女子が55.59点(昨年度55.90点)。中2男子は41.56点(昨年度42.18点)、女子が50.03点(昨年度50.43点)だった。

女子は小5、中2とも13年度、中2男子は14年度、小5男子も15年度を底に点数上昇が続き、昨年度は過去最高の水準だったが、本年度はほとんどの種目で昨年度を下回った。

特に走力の落ち込みが目立ち、50m走では小5男子が0.05秒、小5女子と中2男女が0.03秒、それぞれ遅かった。小中とも女子より男子の低下が著しく、小5男子の20mシャトルランは1.8回少なく、中2男子の持久走(1500m)のタイムは6.3秒悪くなった。

運動の習慣についての質問では、一日1時間に相当する「週420分以上」の運動をする小5は、男子で51.4%(昨年度54.0%)、女子で30.0%(昨年度30.6%)。中2は男子で82.1%(昨年度83.9%)、女子で60.4%(昨年度61.5%)と軒並み下落した。

一方、テレビやスマホ、ゲーム機で映像を見る時間は増加。平日に2時間以上視聴する小5女子は5割近く、その他では6割前後いた。

スポーツ庁は、子どもたちが幼い頃から屋内などでスマホを使い、運動の経験が乏しくなっているとみて「意識して運動習慣を身につけてほしい」と呼び掛けた。

愛知県は小5男子の合計点平均が都道府県別で6年連続の最下位だった。昨年46位の小5女子と中2男子も、今年はそれぞれ最下位に。中2女子は44位だった。

低調な結果に、県教委の担当者は「全国的に都市部で点数が低い傾向にあるが、それでも愛知県がなぜ低いのかまでは分析できていない」と説明。ただ、運動に積極的な子どもとそうでない子どもの二極化が進んでいると言い、担当者は「運動習慣がない子どもに運動を楽しんでもらえるような授業づくりに今後も取り組みたい」と話した。

	小学5年		中学2年	
	男子	女子	男子	女子
愛知	51.58	53.50	39.61	48.80
三重	53.51	55.48	41.60	50.05
岐阜	53.35	55.40	42.10	51.01
長野	54.11	55.84	42.25	49.51
福井	57.01	59.33	44.67	54.28
滋賀	52.85	54.05	42.50	49.78